

保存版

取扱説明書

セントリー「ファイアー・セーフ」耐火金庫SBシリーズ

このたびはセントリー「ファイアー・セーフ」製品をご購入頂きまして誠にありがとうございます。

【目次】

1 安全上のご注意 使用上のご注意 故障に関する修理・保証に関して保証内容	1
2 お客様ご使用金庫情報(保証欄)	2
3 ダイヤル式金庫のご使用方法 型式番号【SB0100/SB3110/SB5150】	3
4 テンキー式金庫のご使用方法 型式番号【SB0507/SB3527/SB5560】	4~5
5 床への固定について	6
6 鍵の紛失・オプションパーツについて 耐火テストの説明	7
7 約款 お問合せ窓口	8

【ご使用前に必ずお読みください。*暗証番号は次ページです。】

本取扱説明書は、お客様の金庫に対する大切な情報が印字されています。
使用開始後は、製品とは別のところに大切に保管し、他者の目に触れないよう充分ご注意ください。

はじめに

本製品は耐火性能を重視した耐火金庫であり、防盜用金庫とは性能が異なります。防盜用金庫のような耐破壊強度はありません。
・可能な限り耐火金庫を隠してください。直射日光や熱が当たる場所は避けてください。変色・変形の原因となります。
・持ち去り防止のため、床に固定することも可能です。
・暗証番号のわかる本取扱説明書や書き写した書類の取扱は十分にご注意ください。

安全にご使用いただくためのご注意

- 耐火金庫の開閉は静かに行い、指はさみに十分ご注意ください。また、勢いよく開閉すると他のものを傷つけたり耐火金庫の故障の原因となります。
- 耐火金庫は正しい向き(底面が下)の状態でご使用ください。特に扉を上向きにした状態で使用すると、閉める時、手をはさんだり収納物を壊す危険があります。また、扉を開けた時、扉が本体蝶番から外れることがあり危険です。
- 耐火金庫の内容積に合わない大きさの物を入れると扉が開まらなかつたり収納物を壊すことがあります。
- 耐火金庫の設置場所が耐火金庫及び収納時の重量に耐えられることを事前にご確認ください。
- 耐火金庫全体及び扉を改造したり分解したりしないでください。耐火金庫の故障、性能の低下につながります。
- お子様にはさわらせないでください。手や指をはさむ恐れがあります。
- 耐火金庫の設置は水平な場所に置いてください。扉の開閉に支障をきたす恐れがあります。
- カンヌキが出ている状態で、扉を強く閉めないでください。本体にカンヌキがあたり、施錠機構の故障の原因になります。
- 時々、耐火金庫の開閉を行い内部の通気を行ってください。(湿気防止として)

保管物について

- いかなる状況においても、セントリー金庫内のすべての保管物があらゆる種類の火災またはその他の損傷に耐えることを証明するものではありません。またセントリー金庫内の保管物に対しては一切の責任を負いません。
- 武器の保管はできません。この製品は火器、弾薬、爆薬、起爆装置あるいは武器の保管用に製造された製品ではありません。これら武器類を製品内に保管したために生じる損害・損傷に対して、セントリー・グループ社は一切の責任・責務を負いません。
- フロッピーディスク、カートリッジ・テープ、オーディオ・ビデオカセット、写真ネガ等の保管はメディアセーフシリーズ(1710、6720)以外の製品では火災時にデータを保護できません。また、真珠などの宝石類もメディアセーフシリーズ以外では保護できないものもあります。
- 湿気に弱い物の保管について
切手類やその他湿度に弱い微妙な製品を保管する場合には、密封容器に入れて耐火金庫に保管してください。
- 真珠および一部の宝石類の保管について
真珠、及び一部の宝石は高熱のために変色したり、汚損する恐れがあります。宝石店に問合せ、お客様の宝石類の耐熱性をご確認ください。

故障に関する修理・保証について

- 購入日から1年以内に、取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で構造的及び機械的欠陥にて故障したと認められる場合、無償にて修理、もしくは、修理が困難な場合は同型の製品と交換させていただきます。その際に、「保証書」または「購入日を証明できるもの(領収書、納品書、送状、請求書など)」をご提示いただく必要があります。
- 火災による製品の損傷(ライフタイムワランティー)
最初の購入者による使用期間内に本製品が火災により損傷を受けた場合、損傷した製品と同等の製品と交換いたします。その際に、最初の購入者の名前・住所と、損傷した製品の写真を含む火災の事実をご提示いただく必要があります。
- 保証期間内であっても次の場合には有償修理になります。
イ 使用上の誤り及び当社または当社指定以外の業者による修理や改造などによる故障及び損傷。
ロ お買い上げ後の移動・落下による故障及び損傷。
ハ カンヌキ等の特定部品の故障の場合。
二 保証書欄への押印または購入証明の提示がない場合。

お客様ご使用金庫情報

●下記印字の情報は、お客様の大切な情報となります。本書の保管・管理には十分ご注意ください。
ご質問への答え、保証サービスの際に、下記の番号が必要となる場合がございます。

型式番号

製造番号

ダイヤル番号
(ダイヤル式ロック製品のみ)

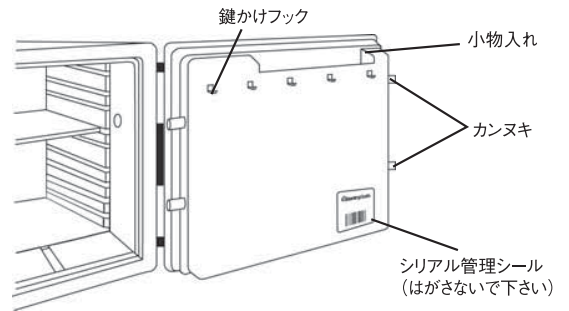
補助キー番号
(一部製品は対象外)

工場暗証番号
(テンキー式ロック製品のみ)

**本製品の工場暗証番号及びダイヤル番号は
変更・削除することが出来ません。**

(テンキー式金庫の暗証番号は追加することが出来ます。
詳しくは5ページをご参照ください。)

(本体図)参考



付属品:最初にご確認ください。(注)アクセサリは製品により異なります。

型式番号	ロック方式	ドロワー	トレイ	シェルフ
SB0100	ダイヤル	×	×	×
SB3110	ダイヤル	×	×	○
SB5150	ダイヤル	×	×	○(2枚)
SB0507	テンキー	×	○	×
SB3527	テンキー	○	○	×
SB5560	テンキー	○	×	○

●封筒に入っているもの

取扱説明書(1冊)

モニター用アルカリ単三電池(4本)(テンキー式のみ)

SentrySafe 保証書

お買い上げ日付	年	月	日
販売店			

構造上または機械上の欠陥に対する保証:お買い上げ日より1年間
火災による本体の損傷:ライフ・タイム・ワランティ
(最初の購入者の使用の続く限り)

故障・修理の際に必要な情報となります。
ご購入後必ずご記入ください。

お買い上げ店の証明がなくても、ご購入を証明するもの
(レシート等)のご提示があれば有効となります。
購入証明書は、本書と同じく大切に保管しておいてください。

ダイヤル式金庫のご使用方法 型式番号【SB0100/SB3110/SB5150】

●ダイヤル式金庫の開け方

最初に確認してください。

- ハンドルを上にあげてください。
(軽く上にあげて離してください)



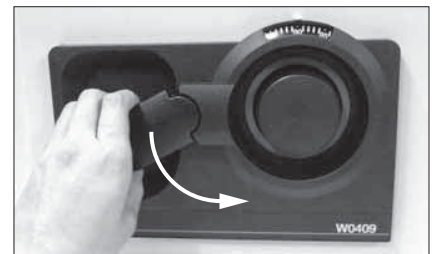
●ダイヤル番号の合わせ方

★ダイヤルを合わせる時は、(カッコ)の中にお客様のダイヤル番号を入れて行ってください。

(例:25-70-8に合わせる場合)

- | | |
|-----|--|
| 最初 | ダイヤルの目盛を(0)に合わせます。(左右どちらでも結構です) |
| 1回目 | 右にダイヤルを回して(0)を通過します。(1回目) |
| 2回目 | 右にダイヤルを回して(0)を通過します。(2回目) |
| 3回目 | 右にダイヤルを回して(0)を通過します。(3回目) |
| 4回目 | 3回(0)通過後、最初の数字(25)に合わせます。 |
| 5回目 | 左にダイヤルを回して2番目の数字(70)を1回通過します。(1回目) |
| 6回目 | 左にダイヤルを回して2番目の数字(70)に合わせます。(2回目) |
| 7回目 | 右にダイヤルを回して3番目の数字(8)に合わせます。
(ダイヤル合わせは終了です) |

最後の番号にポインターを合わせた後、ハンドルを固定されるまで押し下げるとロックがはずれます。ハンドルを手前に引いて扉を開けてください。



●ダイヤル式金庫の閉め方

閉める前に確認してください。

- 扉のカンヌキが出ていないこと。
- 庫内の収納物が扉に挟まらないこと。
- ① 金庫の扉を閉めハンドルを水平位置まで押し上げてください。
- ② ダイヤルを3~4周回して、ハンドルを押し下げてください。動かなければ金庫は完全にロック(施錠)されたことになります。

●ダイヤル式金庫のロック(施錠)テスト方法

レバーがうまく動かないときに下記のテストを行ってください。

扉を開けたまま、ロック解錠のテストをします。

上記の「ダイヤル式金庫の開け方」の説明に従ってロックを解錠してください。

扉を開けたまま、ハンドルを水平位置になるまで押し上げ、カンヌキを出した状態にしてから、ダイヤルを数回回転させてください。ハンドルが動かなければお客様の金庫にロックがかかったことを意味します。上記の説明に従ってお客様の金庫のダイヤル番号を合わせて、ロックが解錠できるかどうかテストしてください。

●ダイヤル式金庫のロック(施錠)時のご注意

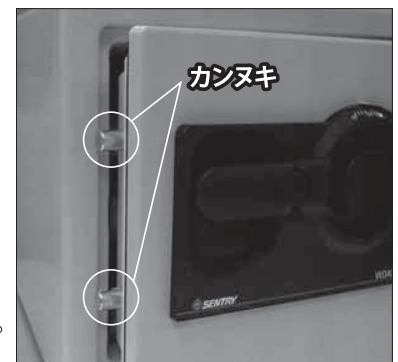
扉を閉める前に以下のことを確認してください。

- 扉のカンヌキが出ていないこと。
カンヌキが出ている状態で扉を閉めると、本体に傷をつけるだけでなく、施錠機構の故障につながります。カンヌキ損傷修理は有償となります。
- 庫内の収納物が扉に挟まらないこと。
収納物が挟まった状態で扉を閉めると開かなくなることがあります。ドロワー、トレイ等も手前に出すぎているかご確認ください。

ハンドル操作時の注意

金庫の扉を閉めハンドルを水平位置まで押し上げて、ダイヤルを3~4周回転させてください。そしてハンドルを押し下げてください。動かなければ金庫は完全にロック(施錠)されたことになります。

(注) ハンドルが下がった状態では、ダイヤルは固定されたまま動きません。



テンキー式金庫のご使用方法 型式番号【SB0507/SB3527/SB5560】

●ご使用開始準備

① 電池の挿入

テンキー式ロックを使用するには、アルカリ乾電池単3形4本が必要です。

(注) 付属の電池はモニター用です。輸入状況により性能が劣化している場合があります。
また非アルカリ(マンガン)・充電式電池・オキシライド乾電池は使用しないでください。

② 電池はキーパッドの下側にある電池ボックスに入れてください。必ず電池のプラスマイナスが合うように挿入してください。

③ フタが開きにくい場合は、フタを右にずらし、細いマイナスドライバーを使用して右にスライドさせてください。



●テンキー式金庫の開け方

- ① ハンドルを上にあげてください。(軽く上にあげて離してください)
- ② 5桁の工場暗証番号(2ページ)を順番に押してください。(緑のランプが点滅)
- ③ 入力後、緑のLEDランプ(PROCEED)が点灯したら、ロックが解錠されます。
- ④ ロックが解錠されたら4秒以内にハンドルを押し下げて、扉を手前に引いて開けてください。(ハンドルを下げきった位置で固定されていることを確認してください。)
- ⑤ 扉が開いた状態でカンヌキが出てしまった場合(閉まらない)②からやり直してください。

(注) 4秒以内にハンドル操作しないと、再び自動ロックがかかります。

(注) 暗証番号は、それぞれ5秒以内に押してください。

(注) 暗証番号を押し間違えた時にはクリアキー(CLEAR)を押してください。

(注) 工場暗証番号の変更・削除はできません。

(注) お客様の設定した暗証番号でも、上記の通り同じ操作で解錠できます。
設定方法は、5ページをご参照ください。



●テンキー式金庫の閉め方

扉を閉める前に確認してください。

- 扉のカンヌキが出ていないこと。
(出ている場合は、「扉の開け方」②からやり直してください。)
- 庫内の収納物が扉に挟まらないこと。

金庫の扉を静かに閉め、ハンドルを水平位置まで押し上げてください。

●テンキー式金庫のロック(施錠)時のご注意

扉を閉める前に以下のことを確認してください。

- 扉のカンヌキが出ていないこと。
カンヌキが出ている状態で扉を閉めると、本体に傷をつけるだけでなく、施錠機構の故障につながります。カンヌキ損傷修理は有償となります。
- 庫内の収納物が扉に挟まらないこと。
収納物が挟まった状態で扉を閉めると開かなくなることがあります。
ドロー、トレイ等も手前に出すぎていないかご確認ください。

ハンドル操作時の注意

金庫を開けた後に再度ロックするには、扉を閉めた後にハンドルを水平位置まで押し上げなければなりません。

金庫の扉を閉めハンドルを水平位置まで押し上げてください。次にハンドルを押し下げてください。

動かなければ金庫は完全にロック(施錠)されたことになります。



※本製品の工場暗証番号及びダイヤル番号は変更・削除することが出来ません。

●暗証番号の設定(追加・削除)について

テンキー式金庫のみ

ロックを解錠するための5桁の暗証番号は、あらかじめ当金庫製造時に当金庫固有にプログラムされた「工場暗証番号」です。この番号は、変更・削除することができません。

そのほかにも、お客様ご自身で自由に2種類までの暗証番号を追加設定することができます。

お客様ご自身で2種類の暗証番号を追加設定完了後は、工場暗証番号と合わせて3種類の暗証番号のいずれかを入力しても、ロックを解錠することができます。

オリジナルコードの設定

- 1.「PROG.(プログラム)」キーを1回押してください。
- 2.工場暗証番号を押してください。その後、お好みの5桁の番号を順番に押してください。
番号を押している間、緑のランプが点灯しています。5桁の番号を押し終わると、緑のランプが消えます。
(オリジナルコードの変更は、上記手順を繰り返してください。)

パスコードの設定

- 1.「PROG.(プログラム)」キーを2回押してください。
- 2.お客様が設定された「オリジナルコード」を押してください。緑のランプが点灯します。
- 3.お客様のお好みの5桁の番号を押してください(00000以外の番号の組み合わせを選んでください)。
- 4.3で設定したパスコード用の5桁の番号を押し終わると緑のランプが消えます。
(パスコードを変更するには、上記手順を繰り返してください。)

パスコードを削除したい時

- 1.「PROG.(プログラム)」キーを2回押します。
- 2.「オリジナルコード」を押した後に、0を5回押してください。
(注)電池のパワーが消耗しても、「工場暗証番号」および、お客様ご自身で1番目にプログラムされた暗証番号＝「オリジナルコード」は消えません。新しい電池と交換すれば元通り使用することができます。

2番目にプログラムされた暗証番号＝「パスコード」は電池が消耗すると消えてしまいます。電池交換後に再度パスコードを設定する必要があります。

●LEDランプの説明

テンキー式金庫のみ

テンキー式ロック金庫は、次のような音/光の信号を發します。

●赤色ランプ(エラー) + 3回の信号音

- 1.間違えて「PROG.(プログラム)」キーを押した時。
- 2.登録されていない暗証番号が入力された時。(セキュリティーロック時)
- 3.暗証番号入力時に、押す間隔が5秒以上経過した時。

●緑色ランプ + 単音

- 1.暗証番号の各番号を入力した時。
- 2.「CLEAR(クリア)」キーを押した時。
- 3.「PROG.(プログラム)」キーを押した時。

●緑色ランプ(継続的点灯)

- 1.登録されている暗証番号のいずれかが正しく入力され終えた時。
(入力後4秒間ほどして消えます。)
- 2.「PROG.(プログラム)」キーを押した後に工場暗証番号を入力してお客様のオリジナルコードの登録設定が作動し始めた時。お客様がオリジナルコード用に5桁の番号を押し終わると消えます。
- 3.「PROG.(プログラム)」キーを2回押した後にお客様のオリジナルコードが入力されてパスコードの登録設定が作動し始めた時。お客様がパスコード用に5桁の番号を入力し終わると消えます。

●黄色ランプの点灯

黄色のランプは、「電池が残り少ない(LOW BATTERY)」状態であることを示します。新しいアルカリ乾電池(単3形×4本)に交換すると消えます。テンキー式金庫はロックする度に自動的に電池の残量をチェックしています。「電池が残り少ない」状態になると黄色のランプが点灯し、それ以後ロックの作動中も黄色のランプが点灯したままになります。

ロックは「電池が残り少ない」状態でも完全に電池がなくなるまで作動し続けます。黄色のランプは3回連続し「電池良好」が確認された後か、新しい電池に取り替えた後にのみ消えます。(注意:新しい電池に取り替えた後も、黄色のランプは点灯したままで、扉ロックを完全に完了するまで消えません。)

(注)電池交換後は工場暗証番号またはオリジナルコードのどちらかでロックを解錠してください。

●赤色ランプ(エラー6回)

暗証番号入力後、赤いランプが点滅し、エラー音が6回鳴る場合は、故障の可能性があります。セントリーカスタマーサービスセンターまでご連絡ください。(TEL 03-5447-5311)

●セキュリティーロック(遅延モード)

登録されていない暗証番号が3回続けて入力されると、2分間のセキュリティーロックが自動的に作動します。セキュリティーロックの作動中は、正しい暗証番号を入力しても金庫のロックを解錠することができず、エラー(赤色ランプ+3回の信号音)が表示されます。

床への固定について

ご希望の方に対し、ボルトダウンキットを無償送付いたします。(セントリーカスタマーサービスセンターまでご連絡ください。)床固定作業はお客様判断にて実施してください。業者の手配は可能です。(有償となります)また、商品交換を含め、これらの費用負担の責任は負いません。

●床への固定方法例

必要な道具

- ◆電動ドリル
- ◆11mmドリル・ビット ◆レンチ

【床下が空洞でない木の床の場合】

- ◆7.2mmドリル・ビット(追加)

【コンクリートや石の床の場合】

- ◆9.5mm 石工用ドリル・ビット(追加)

1. 金庫の扉を上にして横に倒してください。金庫の底の2角(対角)に凹みがあります。11mmのドリル・ビットを使い、金庫の底に垂直にドリルをあてて2つの凹みに穴を開けてください。(図A)

2. 金庫を元通りに立てて、ご希望の設置場所に置いてください。釘またはドリル・ビットを使って、床に1. で開けた穴の位置の印をつけてください。(図B) 穴の位置の印をつけたら、金庫を横にずらして、床に印をつけた2ヶ所にドリルで穴を開けます。

3. A. 床下が空洞でない木の床の場合:

7.2mmのドリル・ビットを使って、印をつけた2ヶ所に64mmの深さの穴をドリルで開けてください。(図C)

B. コンクリートや石の床の場合:

9.5mmの石工用ドリル・ビットを使用して、印をつけた2ヶ所にそれぞれ64mmの深さの穴をドリルで開けてください(図C)。各穴にアンカーを装着してください。

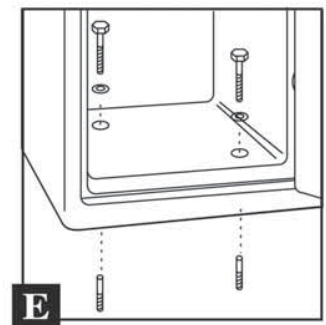
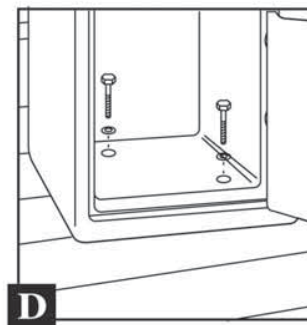
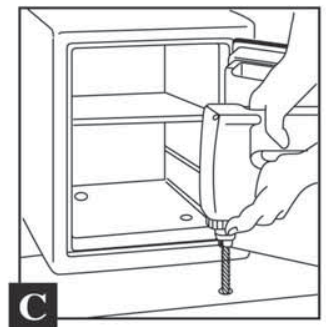
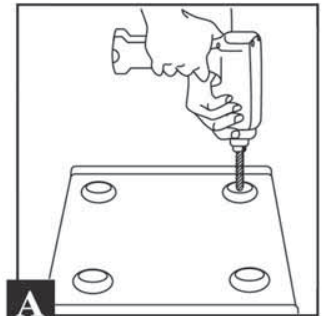
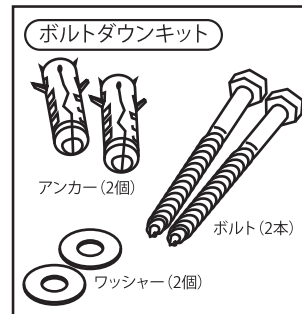
4. 金庫をご希望の設置場所に戻して、金庫の底部の穴と床の穴を合わせます。

5. A. 床下が空洞でない木の床の場合:

ボルトをワッシャーを通して、金庫の穴から床穴に差し込み、レンチでしっかり絞めてください。(図D)

B. コンクリートや石の床の場合:

ボルトをワッシャーを通して、金庫の穴からコンクリート又は石の床穴のアンカーに差し込み、レンチでしっかり絞めてください。(図E)



⚠️ 安全に作業していただくためのご注意

穴を開けようとする床下に電気コード、電話線、水道管、空調管、その他ワイヤー、ライン、ケーブル、導管等がないことを事前に確認してください。これらの近くには穴を開けようとししないでください。これらの危険物に穴を貫通させると、感電、ガス漏れ、熱湯管の破裂による死亡又は事故の原因になったり、建物に損傷を与える恐れがあります。

金庫にドリルで穴を開ける時には、底部の指定位置にのみ穴を開けてください。金庫の横面や縦面に穴を開けないでください。所定位置以外の場所に穴を開けると耐火機能の劣下につながります。

こんなときは…

●暗証番号がわからなくなってしまった場合

型式番号、製造番号にて調査いたします。
全て有償対応となります。

(注)調査に日数を要する場合があります。
(注)お客様の「身分を証明」するものを提示いただきます。

●オプション・オルガナイザーを追加したい

下記の3種類からお客様のご希望により追加購入することも出来ます。
詳しくは、製品を購入された販売店にお問い合わせください。

●シェルフ(棚板) ●トレイ ●鍵付きドロワー(引出し)

ご不明の点は、セントリーカスタマーサービスセンター 03-5447-5311 までお問合せ下さい。

耐火テストの説明

UL 耐火テスト

セントリー「ファイアー・セーフ®」は、米国の公式検査機関アンダーライターズ・ラボラトリーズ(Underwriters Laboratories Inc.)が実施する苛酷な耐火保管製品用の規格テストに合格しており、その証明としてULマークシールが貼付されています。

UL 1時間耐火テスト

最高927℃まで金庫を1時間焼却、その後製品が炉外に取り出されることなく炉内温度が平温に戻るまでの数時間高温の炉内に放置されても、金庫内部の温度は177℃以下を維持します。

UL 爆発テスト

1093℃まで急激に加熱された炉の中に製品が20分置かれても製品が爆発したり破裂しません。

日本国内におけるセントリー・グループの限定保証約款

本約款は、日本国内においてのみ適用されます。

米国ニューヨーク州ロチェスター市リンデンアヴェニュー900に住所のあるセントリー・グループ(以下、製造者)は、本保証書に記載されている条件に基づきこの製品の品質を保証します。Underwriters Laboratories Inc.(UL)のラベルの貼られている当社の全製品は、Underwriters Laboratories Testing, Labeling, and Inspection Service の品質を満たしていることを保証します。

●構造上および機械的な欠陥に対する保証

本製品の最初の購入者に対して、購入日より1年間、材質・製造上の理由による構造上または機械的な欠陥がある場合は、無償交換いたします。

●火災による製品損傷に対する保証(ライフタイムワランティー)

最初の購入者による使用期間内に本製品が火災により損傷を受けた場合、セントリー製品を無償交換いたします。最初の購入者の名前・住所と、損傷製品の写真を含む火災の事実を製造者にご提出ください。損傷した製品と同等製品を交換いたします。

製造者は、いかなる状況においても、セントリー保管庫内のすべての保管物があらゆる種類の火災またはその他の損傷に耐えることを保証するものではありません。またセントリー保管庫が火災その他の損傷を受けた場合、またはその他のいかなる状況においても、セントリー保管庫内の保管物に対しては一切責任を負いません。

●限定条項

- 1.この保証の下での製造者の唯一の責任、また購入者が受けられる唯一の補償は、上記の欠陥のある部品または製品の修理、交換、返金のみです。製造者の過失または契約不履行により損失・損害を受けた場合、それら有形財産の損失・損害に対し製造者は製品購入価格または千ドルのどちらか高い方の額を弁償いたします。その地域の法律によって特に禁じられている場合を除き、適用可能な法律により許される限りにおいて、製造者は上記製品購入価格または千ドルのどちらか高い方の賠償以外は、責任を負いません。また、結果的、間接的、または特別な損害・損傷に対しては、それらが契約、不法行為またはその他のいかなる理由でも、製造者はその責任を負いません。それらすべては明示的に除外されます。本保証書のすべての内容は、製造者の過失により生じる死亡または個人的傷害に対する責任を限定するものではありません。
- 2.適用可能な法律に従い、製造者は満足いく品質または販売可能な品質、あるいは目的に対する適合性に関する黙示的条件を含め、明示的または黙示的、口頭または書面によるすべての保証、条件をここにおいて否認します。それらすべては明示的に除外されます。

- 3.この保証は、本製品を購入した小売店に対するいかなる法定上または契約上の権利に対し、影響を与えません。
- 4.限定付きの明示的保証は、法律が禁じられている地域を除き、以下の場合無効になります。製造者はそれらによって生じたいかなる損失または損害(結果的、間接的または特別な損害を含む)に対しても責任を負いません:(a)製造者の事前の承認なしに当社の工場外でなされた製品の修理;(b)輸送途上で生じた製品の損傷**;(c)製造者または製造者により認可された代理店以外の者による修正、変更、修理またはサービスが原因で生じた欠陥;または(d)製品の物理的濫用または誤用。
- 5.これらの製品使用上欠かせないすべての予備部品は、保証期間中を通じ用意いたします。
- 6.製造者のエージェント、従業員、代理者、ディーラーまたは小売店の関係者全てにおいて、明示的、黙示的に、この限定保証の条件内容を追加・変更するようなあらゆる表示、約束または合意を行ったり、黙示的にそれらを行う権利はありません。
- 7.この限定保証は新品の一流品質に認定されたセントリー製品に適用されるものであり、工場における二流品または前に他の人が所有していた製品、個人売買、中古製品、個人インターネットオークションでの購入品など、販売店での初回購入者以外には適用されません。この限定保証のすべての条項は、其々分離独立して適用されます。
- 8.購入者はこの限定保証書を読み、そこに販売された製品に関する製造者の表示、保証、条件および責任を限定または免除する条項が含まれていることを認めます。また購入者はこの限定保証の条件、条項をすべて完全に了承します。

●保証サービスを受ける方法

製造者セントリー・グループは、日本国内における当限定保証約款の内容に基づいた保証サービスの実行を、セントリー日本株式会社に委託します。日本国内において保証サービスを希望される場合、セントリー日本株式会社(03-5447-5311)にご連絡ください。(注)お買い上げ証明(レシート・納品書控等)は大切に保管ください。提示が必要となります。購入証明ない場合は、故障修理時有償となります。輸入販売元(本製品に関する、お問合せは以下の通りです。)

ご質問・お問合せなどは、下記までご連絡ください。

セントリー日本株式会社

〒141-0022 東京都品川区東五反田2-20-4 NOF高輪ビル5F FAX:03-5447-5318

セントリーカスタマーサービスセンター

TEL 03-5447-5311

ホームページ <http://www.sentryjp.com>